

環境アセスメント学会

2013年度 第12回大会プログラム

日程 2013年9月14日(土)・9月15日(日) 2日間

会場 法政大学市ヶ谷キャンパス

目次

大会スケジュール：プログラム概要	(1)
研究報告等プログラム	(3)
大会会場のご案内	(8)

大会スケジュール：プログラム概要

大会 1日目(9月14日, 土曜日)

午前	9:00	大会受付開始 (外濠校舎4階 S405教室前) (ポスター発表者は9:30-9:50に外濠校舎4階ポスター会場の指定場所に掲示して下さい)
	9:30	開会式 開会挨拶 柳 憲一郎(環境アセスメント学会会長・明治大学法科大学院教授) (外濠校舎4階 S405教室)
	9:35-12:00	シンポジウム1 (外濠校舎4階 S405教室) テーマ：「スモールアセス～自主アセス・ミアセスの動向～」 趣旨説明：片谷教孝(学会常務理事企画委員長・桜美林大学教授) 司 会：宮下一明(学会企画委員・(株)東京久栄環境影響評価課課長) 【基調講演】 「自主アセス・スモールアセスの現状」 柳憲一郎(環境アセスメント学会会長・明治大学法科大学院教授) 【パネリストによる話題提供】 「サステイナブル都市再開発アセスガイドラインをはじめ環境省の取り組みについて」 上杉哲郎(環境省総合環境政策局環境影響評価課課長) 「さいたま市の環境影響評価制度～概要と運用状況～」 田中孝幸(さいたま市環境共生部環境対策課主任) 「自主アセスに対するJEASの取り組み」 河合 徹((一社)日本環境アセスメント協会理事・八千代エンジニアリング(株)環境計画部長) 「NPOによる企画提案と実践から思うこと～小規模土採事業での自主簡易アセス業務を通じて～」 傘木宏夫(NPO地域づくり工房 代表理事) 【パネルディスカッション】 コーディネーター：片谷教孝(学会常務理事企画委員長・桜美林大学教授) パネリスト：上杉哲郎、田中孝幸、河合徹、傘木宏夫
	12:00-	昼 食 (理事会：外濠校舎5階 S501教室)

午後	12:00-13:20 ポスターセッション (外濠校舎4階 ポスター会場)			
	13:20-14:20 研究報告 セッション1 (外濠校舎4階 S401教室) 「自然生態系(1)」 (3題)	13:20-14:20 セッション2 (外濠校舎4階 S402教室) 「予測と評価」 (3題)	13:20-14:20 セッション3 (外濠校舎4階 S403教室) 「政策・制度(1)」 (3題)	13:20-14:20 セッション4 (外濠校舎4階 S404教室) 「政策・制度(2)」 (3題)
	14:25-16:45 シンポジウム2 (外濠校舎4階 S405教室) テーマ:「環境アセスメントの新展開～配慮書手続の運用の課題と期待」 【基調提起】 報告1.「配慮書手続の意義と期待」 上杉哲郎(環境省総合環境政策局環境影響評価課課長) 報告2.「計画段階配慮書の技術的課題～土地区画整理事業を事例として」 妻鳥 仁(八王子市交通政策室主査・川口土地区画整理事業者、配慮書手続第1号) 報告3.「埼玉県における構想段階アセスの運用と取組事例から」 岩村 響(埼玉県環境部環境政策課主査) 【パネルディスカッション】 コーディネーター:浅野直人(環境アセスメント学会常務理事・福岡大学法学部教授) パネリスト:上杉哲郎(環境省総合環境政策局環境影響評価課課長) 妻鳥 仁(八王子市交通政策室主査) 岩村 響(埼玉県環境部環境政策課主査) 佐藤律子((一社)日本環境アセスメント協会・日本工営(株)環境部課長 大塚 直(早稲田大学法学部教授)			
	16:45-17:15 奨励賞受賞者の講演および優秀ポスター賞授賞式 (外濠校舎4階 S405教室)			
	17:30-19:15 懇親会(4,000円) (ボアソナードタワー25階 スタッフクラブ)			

大会 2日目(9月15日,日曜日)

午前	9:30 大会受付開始 (外濠校舎4階 S405教室前)		
	10:00-11:00 研究報告 セッション5 (外濠校舎4階 S401教室) 「自然生態系(2)」 (3題)	10:00-11:00 セッション6 (外濠校舎4階 S402教室) 「自然生態系(3)」 (3題)	10:00-11:00 セッション7 (外濠校舎4階 S403教室) 「政策・制度(3)」 (3題)
	(休憩 10分)		
	11:10-12:10 研究報告 セッション8 (外濠校舎4階 S401教室) 「自然生態系(4)」 (3題)	11:10-12:10 セッション9 (外濠校舎4階 S402教室) 「環境管理」 (3題)	11:10-12:10 セッション10 (外濠校舎4階 S403教室) 「政策・制度(4)」 (3題)
	12:10- 昼食 (ポスター発表者は12:10-13:00までにポスターを撤収して下さい)		
午後	13:30-15:45 エクスカーション見学会 テーマ:「都市型ビオトープ、省エネおよび震災関連技術」 見学場所:清水建設株式会社技術研究所 東京都江東区越中島3-4-17 JR京葉線 越中島駅より徒歩10分、 地下鉄有楽町線、新交通ゆりかもめ 豊洲駅より徒歩15分 地下鉄東西線、大江戸線 門前仲町駅徒歩15～20分 集合場所 13時30分 地下鉄東西線門前仲町駅出口(予定)		

(プログラム詳細) 研究報告

大会1日目 9月14日(土) 13:20~14:20

第1会場 (外濠校舎 4階 S401)

セッション1「自然生態系(1)」 座長:石川公敏(座長補佐:錦澤滋雄)

1	13:20-13:40	植物調査の精緻化とその効果 ○大井和之(一般財団法人九州環境管理協会)、矢原徹一(九州大学)
2	13:40-14:00	樹上性小動物のロードキル保全対策の実施とその効果検証 ○小松裕幸(清水建設株)、湊秋作、大竹公一、岩渕真奈美、饗場葉留果((一社)アニマルパスウェイと野生生物の会)、小田信治(清水建設株)、広瀬美由紀、猪熊千恵、岩本和明、小林春美、保坂信一、佐藤良晴、世知原順子、若林千賀子、高橋正敏、奥田淳浩、小林義人、笹木弘、前田浩之助、柳川久、田村典子((一社)アニマルパスウェイと野生生物の会)
3	14:00-14:20	湿地に生育する絶滅危惧植物の特性と保全方法検討のための実験その2(ヒメハッカを例として) ○黒石亜希子(株式会社ポリテック・エイディディ)

第2会場 (外濠校舎 4階 S402)

セッション2「予測と評価」 座長:村山武彦(座長補佐:小口孝裕)

1	13:20-13:40	音による都市域の生態系評価手法開発に向けた基礎的考察 ○相野田幸司(東京都市大学大学院)、田中章(東京都市大学)
2	13:40-14:00	風力発電における騒音苦情と地域社会—H県M市の事例について ○尾形清一(名古屋大学大学院)
3	14:00-14:20	アセスメントのための環境放射線量把握・評価方法の提案 ○内田英夫、成岡秀則、吉田大輔、泉健司(エヌエス環境)

第3会場 (外濠校舎 4階 S403)

セッション3「政策・制度(1)」 座長:倉阪秀史(座長補佐:佐藤律子)

1	13:20-13:40	いわゆる大阪都化の場合の環境アセスメント条例の可能性の検証 ○花岡千草(岡山大学)
2	13:40-14:00	東京都環境影響評価条例における建築系事業の規模要件の比較検討 ○中林純、村井美由紀(株式会社日建設計)
3	14:00-14:20	高層建築物の新築事業からみた条例アセス制度の地域性に関する研究 ○村井美由紀、小田信治、石崎伸次(一般社団法人日本環境アセスメント協会)

第4会場 (外濠校舎 4 階 S404)

セッション4「政策・制度(2)」 座長：作本直行(座長補佐：柴田裕希)

1	13:20-13:40	火力発電所の環境影響評価における二酸化炭素の取扱い ○上杉哲郎、田中獏、金子浩明、佐藤秀憲、伊藤隆晃(環境省)
2	13:40-14:00	アフリカ諸国における戦略環境アセスメント(SEA)制度導入の分析を踏まえた日本型SEAモデルの提案 ○林田貴範、二宮浩輔((株)国際開発センター)
3	14:00-14:20	中国鉄道事業の生物多様性分野のアセスメントに関する研究 ○石宏偉(東京都市大学大学院)、田中章(東京都市大学)

大会2日目 9月15日(日) 10:00~12:10

第1会場 (外濠校舎 4 階 S401)

セッション5「自然生態系(2)」 座長：林希一郎(座長補佐：佐藤大樹)

1	10:00-10:20	環境影響評価データを活用した生物多様性オフセットの実施可能性検討のための実証的研究 その1(BBOPにおける生物多様性オフセットのための要求事項) ○寺崎康介(株式会社インターリスク総研)、塚本吉雄、寺澤弘陽、西浩二、幸福智、原口真、寺崎康介、木村啓、三好伸浩、伴武彦、佐藤大樹、菊池佐智子、竹本徳子、中静透(東北大学生態適応GCOE環境機関コンソーシアム生物多様性オフセット研究会)
2	10:20-10:40	環境影響評価データを活用した生物多様性オフセットの実施可能性検討のための実証的研究 その2(BBOPスタンダードからみる生物多様性オフセットの可否) ○木村啓(東北緑化環境保全株式会社)、塚本吉雄、寺澤弘陽、西浩二、幸福智、原口真、寺崎康介、三好伸浩、伴武彦、佐藤大樹、菊池佐智子、竹本徳子、中静透(東北大学生態適応GCOE環境機関コンソーシアム生物多様性オフセット研究会)
3	10:40-11:00	環境影響評価データを活用した生物多様性オフセットの実施可能性検討のための実証的研究 その3(日本で生物多様性オフセットを実施する際のハビタット・ヘクター法を活用可能性に関する検討(ベンチマーク・スコアリングの検討)) ○伴武彦(株式会社ポリテック・エイディディ)、塚本吉雄、寺澤弘陽、西浩二、幸福智、原口真、寺崎康介、木村啓、三好伸浩、佐藤大樹、菊池佐智子、竹本徳子、中静透(東北大学生態適応GCOE環境機関コンソーシアム生物多様性オフセット研究会)

第2会場 (外濠校舎 4階 S402)

セッション6「自然生態系(3)」 座長：田中章(座長補佐：田中亨)

1	10:00-10:20	計画段階環境配慮で有用な広域版生物多様性ポテンシャルマップの構築 ○佐藤博信、矢代幸太郎、新井聖司、小田信治、千田庸哉、西澤正、松岡明彦、堀吉博、横田樹広、吉沢清晴、青島正和、中武禎典、野寄弘道、榎田健三郎、相澤郁、西澤まり((社) 日本環境アセスメント協会)
2	10:20-10:40	計画段階環境配慮書の動植物影響予測における重要種の分布推定手法の検討 ○阿部聖哉、松木吏弓(電力中央研究所)
3	10:40-11:00	千葉県夷隅郡大多喜町養老溪谷におけるHEPを活用した遊歩道建設の環境影響評価 ○新井聖司、浦瀬勇真、海老原学(大日本コンサルタント株)、米本和弘、木島丈佳(千葉県大多喜町)

第3会場 (外濠校舎 4階 S403)

セッション7「政策・制度(3)」 座長：梶谷修(座長補佐：杉本卓也)

1	10:00-10:20	自治体レベルの環境アセスメントにおける電子媒体活用の現状と課題 ○石川文月(株式会社ニトリ)、小野聡、錦澤滋雄、村山武彦(東京工業大学大学院)
2	10:20-10:40	再生可能エネルギーの導入に係る環境影響評価における取組 ○田中友之、上杉哲郎、横井三知貴、渡辺季洋(環境省)
3	10:40-11:00	環境アセスメントのグッドプラクティスに関する考察 ○持木克之(東京工業大学)

第1会場 (外濠校舎 4階 S401)

セッション8「自然生態系(4)」 座長：吉田正人(座長補佐：伊東英幸)

1	11:10-11:30	環境影響評価データを活用した生物多様性オフセットの実施可能性検討のための実証的研究 その4(日本に応用したハビタット・ヘクター法を用いた生物多様性オフセットの際のコナラ群落・アカマツ群落における影響とゲインの試算) ○三好伸浩(日本工営株式会社) 塚本吉雄、寺澤弘陽、西浩二、幸福智、原口真、寺崎康介、木村啓、伴武彦、佐藤大樹、菊池佐智子、竹本徳子、中静透(東北大学生態適応GCOE環境機関コンソーシアム生物多様性オフセット研究会)
2	11:30-11:50	生物多様性政策で活用可能な生物多様性・生態系サービス総合評価の考え方 ―愛知県豊田市・名古屋市の事例 ○林希一郎、大場真、長谷川泰洋、アンビカ・ダカール(名古屋大学)
3	11:50-12:10	日本国内における生物多様性オフセットの類似事例に関する研究 ○芦朋也、小島雅史(東京都市大学大学院)、田中章(東京都市大学)

第2会場 (外濠校舎 4階 S402)

セッション9「環境管理」 座長：嶋田啓二 (座長補佐：持木克之)

1	11:10-11:30	市民による緑のカーテンに係る効果検証試行調査 ○伊藤勝 (江戸川大学)
2	11:30-11:50	コープデリ事業にみる宅配事業の環境経営面からみた評価 ○傘木宏夫 (NPO地域づくり工房)、山本芳華 (摂南大学)
3	11:50-12:10	放射性物質の除染対策における関係主体の関与の現状と課題 ○村山武彦、十時義明、小野聡 (東京工業大学大学院)

第3会場 (外濠校舎 4階 S403)

セッション10「政策・制度(4)」 座長：藤田八暉 (座長補佐：矢代幸太郎)

1	11:10-11:30	スモールアセスの取り組み事例と今後の課題 ○石井修平 (法政大学大学院)
2	11:30-11:50	持続可能な社会の作法としての簡易アセスメント ○原科幸彦 (千葉商科大学)
3	11:50-12:10	計画段階環境配慮書手続の効果的な実施について ○佐藤大樹、上杉哲郎、伊藤隆晃 (環境省)

(プログラム詳細) ポスターセッション

大会1日目 9月14日(土) 12:00~13:20

(外濠校舎 4階)

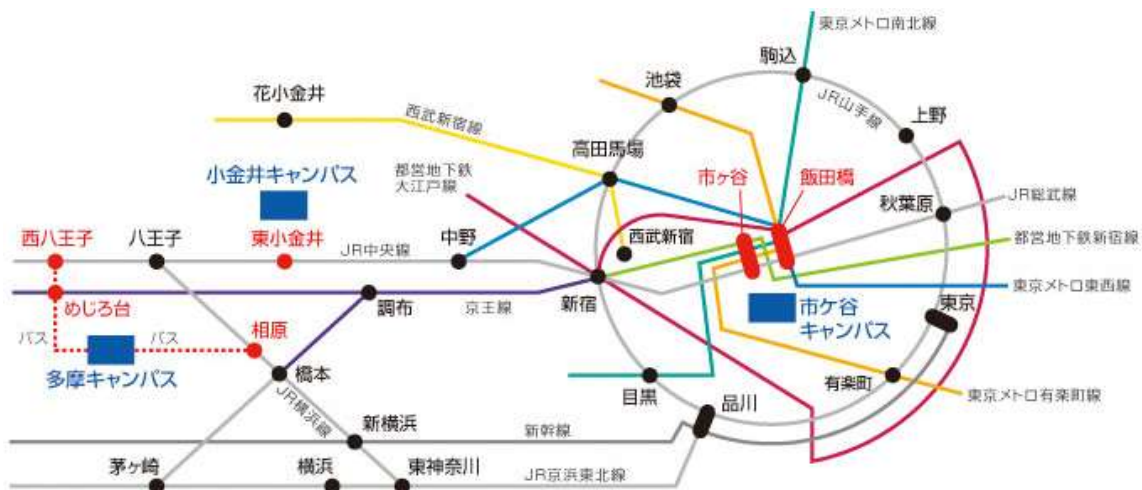
※「若手部門」は優秀ポスター賞の候補となります。

1	カナダにおける環境アセスメント制度の動向 ○大高茜 (関西学院大学)	若手部門
2	本庄新都心土地区画整理事業に見る地元との対話を通じた市民参加型環境アセスメント ○中川隆政 (環境省)	一般部門
3	都市近郊林における蚊の分布と環境要因—森林による負の生態系サービスの影響— ○Dhakal Ambika、林希一郎 (名古屋大学)、杉山章 (名古屋女子大学)	若手部門
4	環境アセスメントにおける予測の精度に関する研究—東京都の高層建築物の新築事業を対象として— ○小森陽昇、錦澤滋雄、村山武彦 (東京工業大学)	若手部門
5	生物との共生を目指した建築物敷地内における緑地評価手法の構築に向けた基礎的研究 ○松本航、伊東英幸、押田佳子 (日本大学)、加藤晃敏 (東急建設株式会社)、鷺山大介 (株式会社石勝エクステリア)、鴨諸一、芳野晃弘、福田敦、岡田智秀 (日本大学)	若手部門
6	生物との共生を目指した建築物整備に係わる環境評価の実態に関する基礎的研究 ○鴨諸一、押田佳子、伊東英幸、芳野晃弘、松本航、福田敦、岡田智秀 (日本大学)	若手部門
7	生物群集形成の解明へのアプローチ ○高伏剛、須原敏、矢野尚明 (株式会社東京久栄)	若手部門
8	名古屋市都市林の生態系サービス供給に関する評価 ○米倉佑亮、林希一郎、長谷川泰洋 (名古屋大学)	若手部門

大会会場のご案内

法政大学市ヶ谷キャンパス（富士見校舎内 外濠校舎）までのアクセス

- 【JR線】 総武線：市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩10分
- 【地下鉄線】 都営新宿線：市ヶ谷駅下車徒歩10分
- 【地下鉄線】 東京メトロ有楽町線：市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩10分
- 【地下鉄線】 東京メトロ東西線：飯田橋駅下車徒歩10分
- 【地下鉄線】 東京メトロ南北線：市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩10分
- 【地下鉄線】 都営大江戸線：飯田橋駅下車徒歩10分



法政大学市ヶ谷キャンパス案内図



※メイン会場の「外濠校舎」は市ヶ谷キャンパス富士見校舎の中にあります。

市ヶ谷キャンパス富士見校舎内
⑤：外濠校舎



⑦：正門